



様式第8号（第6条関係）

平成30年3月31日

薩摩川内市議会

議長 新原 春二 様

（会派代表者経由）

会派の名称

新生会

経理責任者氏名

永山伸一



政務活動費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり、平成29年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費

540,000円

2 支出

（単位：円）

科目	金額	備考
調査研究費	506,955	5/30~6/2 5/35~5/26 北海道庁名寄市、稚内市、伊達町、八幡平、五稜郭、新井川崎町
研修費		
資料作成費		
資料購入費	2,400	書籍代「地方議員としての役割と勤労の質」の1冊
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
人件費		
事務費	8,502	インキ・トナー、VHSテープ等
合計	517,857	

3 残余の額

22,143円

注1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書、活動報告書その他必要な書類を添付すること。

3 会派に属さない議員の場合は、「会派代表者経由」の必要はないこと。

4 会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」は記入しないこと。

5 会派に属さない議員の場合は、「経理責任者氏名」とあるのは「議員の氏名」と読み替えること。

平成30年3月31日

薩摩川内市議会

議長 新原 春二 様

会派の名称 新 生 会
代表者名 永山 伸一



活動報告書

1 調査研究事業

【第1回政務調査】

(1) 調査年月日

平成29年5月30日（火）～平成29年6月2日（金）4日間

(2) 調査参加者

大田黒博、石野田浩、永山伸一（3名）

(3) 調査先及び調査項目

北海道利尻富士町、北海道稚内市、北海道幌延町

- ・ 離島における地域経済・産業振興について
- ・ 離島における地域医療の取組について
- ・ 駅前再開発事業について
- ・ 稚内市観光振興ビジョンに基づく観光都市わっかないの展望について
- ・ 高レベル放射性廃棄物の地層処分について

(4) 調査の概要

別添報告書のとおり

【第2回政務調査】

(1) 調査年月日

平成30年1月25日（木）～平成30年1月26日（金）2日間

(2) 調査参加者

大田黒博、石野田浩、永山伸一（3名）

(3) 調査先及び調査項目

熊本県八代市、福岡県古賀市、福岡県嘉麻市、福岡県川崎町

- ・ 新エネルギーシステムエネファクトについて
- ・ 荒廃農地の解消に向けた取組について
- ・ 中山間地域における荒廃農地の活用について
- ・ ラピュタファームの取組及び今後の展望について

(4) 調査の概要

別添報告書のとおり

視 察 報 告 書

平成 30 年 3 月 20 日

薩摩川内市議会
議長 新原 春二 様

新生会

代表 永山 伸一



政務活動費による視察を実施したので、次のとおり報告します。

1. 視察年月日
平成 29 年 5 月 30 日(火)～平成 29 年 6 月 2 日(金) 4 日間
2. 視察参加者 大田黒 博 石野田 浩 永山 伸一
3. 視察先 1) 北海道利尻富士町
 2) 北海道稚内市
 3) 北海道幌延町 幌延深地層研究センター
4. 視察目的 1) 北海道利尻富士町
 離島における地域経済・産業振興について
 離島における地域医療の取組について
 2) 北海道稚内市
 駅前再開発事業について
 稚内市観光振興ビジョンに基づく観光都市わっかないの展望に
 ついて
 3) 北海道幌延町 幌延深地層研究センター
 高レベル放射性廃棄物の地層処分について
5. 上記の概要は、以下のとおりでした。

記

1) 北海道利尻富士町

利尻富士町は、北海道最北の宗谷地方、利尻島にある町で、地名の由来は、アイヌ

語の「リーシリ」（高い島）に由来する利尻山の通称「利尻富士」から。

人口は、平成 27 年の国勢調査は 2,788 人となっており、高齢化率は 37.3%と離島特有の社会構造となっている。

○地域経済・産業振興について

基幹産業である水産業は、ウニ、コンブ等が主体の根付・沿岸漁業とホッケ・カレイ・タコ・ナマコを主体とする漁船漁業が営まれ、その生産量は水温や気象状況など自然環境に大きく左右されている。

沿岸漁業においては磯焼現象等により天然コンブの減少やウニの歩留まりの悪化など漁業資源が著しく不安定となっており、漁業を支える漁業従事者の高齢化と若年層の都市への流失などから後継者不足も顕著であり離島特有の大きな問題となっている。

これからの強い水産業確立のため、つくり・育てる漁業の推進や新規着業者を含む後継者対策、さらに漁業と観光との積極的な連携を進めるほか、海とのふれあいや景観に配慮した漁村空間の整備も重要であり、地域と漁業を支える若年層の定住対策も図りたいとのことであった。

水産業と双璧の重要な産業として位置づけられる観光産業は、自然環境の保全を重視しつつも国立公園保護区内の各施設、観光施設の更なる整備充実と豪華客船クルーズやチャーター航空機等の誘致宣伝など積極的かつ効果的な戦略が望まれているとのことであった。

○地域医療の取組について

医療施設 直営診療所（歯科含む） 1 か所 10 名、
その他 利尻島国保中央病院
北海道立鬼脇診療所

宗谷地域における医療従事者確保養成事業として、利尻富士町医療技術者等修学資金貸付事業や利尻富士町医療技術者等職員就労奨励金事業などで医療従事者の確保に取り組んでいる。

2) 北海道稚内市

稚内市は、日本最北端に位置しており、宗谷地方の行政・経済の中心地でロシアサハリン州をはじめとする北方圏への玄関口になっている。

面積は 761.49 平方kmで、平成 27 年国勢調査による世帯数は 16,501 世帯、人口は 35,051 人となっている。

○駅前再開発事業について

稚内市市街地総合再生ビジョンをもとに、活力ある市街地形成を目指し、その集大成ともいえる再開発ビル「キタカタ」が平成 24 年 4 月に完成した。同ビルは JR 稚

内駅やバスターミナル、映画館、高齢者専用住宅等を含む複合施設となっている。さらに同年5月には道の駅に新たに指定されるなど中心市街地活性化に向けた取り組みが着実に進んでいる。

○稚内市観光振興ビジョンに基づく観光都市わっかないの展望について

稚内市観光振興ビジョンでは計画という将来的な行動（事業）を制約しかねない内容を見直し、観光の主体である観光客に選ばれる観光地として、観光都市わっかないの将来像を明確にした上で、外的な要因の変化に左右されることのない観光地づくりを目指すとのこと。

【観光都市わっかないの目指すところ】

- ・「日本最北端」は稚内しかない「日本唯一」のものであり、最北端の自然と景観そして風土を生かした魅力ある観光地づくりを目指す。
- ・団体観光客の誘致を継続的に実施するとともに、今増えている「個人観光客」に対応できる受け入れ態勢の整備を進め観光客の増加を図る。
- ・稚内市民が一つになり、おもてなしの心を持って、一人ひとりの観光客を温かく迎え入れる基盤づくりを進める。
- ・稚内市は近隣市町村と連携を図ることで広域観光を推進し、そのリーダーとしての役割を務め、宗谷地域の観光振興を図る。
- ・「日本最北端・稚内」を日本中に、さらには世界へ広めることで「訪れてみたい稚内」という「あこがれの地」のイメージ創出に努める。

3) 北海道幌別町 幌延深地層研究センター

幌延深地層研究センターでは、原子力発電の使用済み燃料を再処理する際に発生する高レベル放射性廃棄物を安全に処分するための地層処分技術に関する研究開発のうち、国の計画に示された深地層の科学研究(地層科学研究)や地層処分研究開発等を行っている。この研究で得られる成果は岐阜県瑞浪市及び茨城県東海村で実施している研究の成果と合わせて、国が行う安全基準等の策定や実施主体が進める最終処分事業の基盤情報として活用されるとのこと。

また、幌延深地層研究センターでは、安全確保の徹底、創造性あふれる研究開発、現場の重視、効率的な業務運営、社会からの信頼の5つの基本方針に基づき、情報公開による透明性確保に努めながら、深地層研究を推進しているとのことであった。

6. 所 感

利尻富士町での漁業後継者育成の取組として、40歳以下の新規漁業後継者に対し、磯船(70万円相当)、または報奨金(30万円)を贈呈しているとのこと、また様々な漁業担い手支援制度でもって後継者育成に努めているとのことであった。利尻島全体で漁業の担い手を募集・漁業体験研修等を実施しており、平成28年度までに31名が参加し、そのうち21名が正組合員として漁師になっているなど、今回の利尻富士町での視察は本市甑

島地域の漁業を含めた地域振興に非常に参考になる視察であった。

稚内市における駅前再開発事業や観光振興ビジョンへの取組は、魅力ある観光地づくりを進めるにあたって、行政、あるいは観光協会、観光事業者といった単一の組織体ではなく、観光行動の場となるその地域全体で作り上げていくものであるということを示している。行政や観光協会、観光事業者及び関係団体は、あくまでも観光客が観光行動の場として選択し得る動機付けのための施策(観光事業)について、それぞれが持つ機能や役割をどのような形で果たしていけるかの検討を重ねるとともに施策(観光事業)の具体化に向けて横断的な連携や支援を行っていく体制が求められるとのことであった。

本市の観光事業についても、地域全体が「観光地づくり」を他人事ではなく自分事としてとらえ、「誰が何をしてくれるか」ではなく「自分に何ができるか」への意識改革に繋げていくことで、継続性と持続性を兼ね備えた「観光都市」が実現するものであると強く感じたところである。

幌延深地層研究センターでは、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関して、平成12年から進められており、地上からの調査研究段階、坑道掘削時の調査研究段階、地下施設での調査研究段階と三つに分かれて進められており、平成29年度は3段階である地下施設での調査研究を実施中であった。地層処分について技術基盤の整備に向けた研究開発や技術が非常に進んでいると感じた。経済産業省は原発から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分ができる可能性のある地域を示した科学的特性マップを公表したが、原発立地自治体として今後の動向に注目したい。

視 察 報 告 書

平成 30 年 3 月 20 日

薩摩川内市議会
議長 新原 春二 様

新生会

代表 永山 伸一



政務活動費による視察を実施したので、次のとおり報告します。

1. 視察年月日

平成 30 年 1 月 25 日(木)～平成 30 年 1 月 26 日(金) 2 日間

2. 視察参加者 大田黒 博 石野田 浩 永山 伸一

3. 視察先

- 1) 熊本県八代市 (株) シンプル東京熊本営業所
- 2) 福岡県古賀市 農業委員会事務局
- 3) 福岡県嘉麻市 熊ヶ畑活性化センター
- 4) 福岡県川崎町 (有) ラピュタファーム

4. 視察目的

- 1) 熊本県八代市 (株) シンプル東京熊本営業所
新エネルギーシステムエネファクトについて
- 2) 福岡県古賀市農業委員会事務局
荒廃農地の解消に向けた取組について
- 3) 福岡県嘉麻市 松岡直幹氏
中山間地域における荒廃農地の活用について
- 4) 福岡県川崎町 (有) ラピュタファーム
ラピュタファームの取組及び今後の展望について

5. 上記の概要は、以下のとおりでした。

記

- 1) 熊本県八代市 (株) シンプル東京 熊本営業所
新エネルギーシステム エネファクト

○施設概要

化石燃料使わず、自然エネルギーを使わず、CO2 排出せず、重力と引力、独自の新技术で 24 時間・365 日充電するシステムの開発。

2) 福岡県古賀市 農業委員会事務局 荒廃農地の解消に向けた取組

「自治体が再生事業の実施主体となり荒廃農地の解消に積極的に取り組む」

○荒廃農地の発生状況

古賀市は、福岡県の北部に位置し、福岡市と北九州市の間にあり、大都市近郊という好位置にあると同時に交通の利便性も高い。農業は、都市近郊の立地条件を活かして米、果実、花、野菜等の生産が中心に行われてきたが、近年、農業者の高齢化や後継者不足が進行する中、荒廃農地や遊休農地が増加し、農地の持つ生産機能や環境保全などの多面的機能が低下している。特に荒廃農地については、山間部の樹園地等耕作条件が悪い農地を中心に発生しており、農地の保全や荒廃農地の解消対策、担い手の育成等に取り組むことが必要になっている。

○荒廃農地の解消に向けた取り組み概要

農村地域の活性化等を推進するため、平成 24 年度から 28 年度の 5 年間に特に力を入れ実施する取組を「重点プロジェクト」と位置づけ、農地の有効活用や担い手の育成・支援・農産物の生産・消費拡大等の施策に取り組んでおり、荒廃農地の解消についても農業委員会や関係機関等と連携し取り組んでいる。具体的には、農地の利用状況把握のため、農業委員会による農地パトロールで遊休農地としたものについて、農地所有者等に対してアンケート調査を行い、その結果をもとに農業委員会と連携して担い手への賃借や農地の適正管理等を呼び掛けている。また農地所有者等からの草刈り機等の貸し出し要請があった場合については、古賀市農業再生協議会が管理している草刈り機の貸出あっせん等迅速に対応している。

再生利用が可能な荒廃農地のうち、周辺が耕作されているなど放置すれば周辺地域に悪影響を及ぼす荒廃農地については、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用し、古賀市が事業主体となって地元集落等に対して荒廃農地の再生に対する理解の醸成や周辺農家等との調整を行い、再生事業を実施している。

今後は、担い手の確保・育成や荒廃農地の解消等の課題の解決に向けて「人・農地プラン」の作成と定期的な見直しを進め、地元集落や農業者と農地に関する現状と課題について十分に話し合いを行いながら推進することとしている。

特に優良農地が荒廃農地とならないよう、引き続き農業委員会等の関係機関と連携し、農地の利用状況の把握に努めるとともに適正管理を促すことで農地の荒廃化の防止に努めていくこととしている。

3) 福岡県嘉麻市 松岡直幹氏

中山間地域における荒廃農地の活用について

○荒廃農地発生状況

嘉麻市は、福岡県のほぼ中央に位置し、南部は山林南から北へ河川が流れ、北部および北西部は平野が形成されている。農業は、水稻、麦を主体として野菜、果樹、畜産などが盛んである。荒廃農地の状況は、山林が多い南部に多く発生しており、担い手不足、鳥獣被害の拡大等に伴い増加傾向にある。

○荒廃農地の解消に向けた取組概要

自動車整備業の松岡直幹氏は、以前から軽油の代わりとなるバイオディーゼル燃料油（廃食油を活用したもの、以下「BDF」という）を製造し自家用車に使用していたが、ヒマワリの種から BDF を製造するため、荒廃農地約 60a を借り受け、これを再生し栽培を始めた。

作付した農地は県道沿いにあったことから開花時の景観が評判となり、テレビ等でも紹介されて毎年多くの見物客が訪れるようになった。このため同氏はさらに作付地に隣接する荒廃農地を借り受け栽培面積を 1.3ha まで拡大している。今後は優良農地に対する竹の浸食防止を図るため、竹林を適切に管理するとともに、竹を使ったバイオマス発電の検討など地域資源を有効に活用した取組を目指している。

ヒマワリの種からの BDF 製造は、台風被害や鳥獣被害もあり道半ばの状況ではあるが、関係機関では、同氏の取組が荒廃農地の発生防止、解消に寄与することはもとより、地域活性化につながると期待されている。

4) 福岡県川崎町（有）ラピュタファーム

地元の野菜・果物にこだわった豊富なメニューのバイキングレストラン運営

○取組の概要

果樹園内に都市農村交流を目的とした施設を建設し、試行錯誤の末、地元農産物を使ったランチバイキングを開始。

地元の野菜や果物をメインとし、旬に合わせてメニューを毎月 7 割更新するなど、リピートして訪れたいレストラン運営を展開。

○取り組むに至った経緯

市場価格が低下したため、平成 8 年に都市と農村の交流事業を活用して梨やぶどう狩りができる観光農園を、平成 10 年に農業改良資金を活用して自家生産の果物等を提供するレストラン事業を開始した。

飲食業の経験がなかったことから、失敗と成功を繰り返した。

○取組の効果

売上高 500万円（平成10年）——6,500万円（平成25年）

雇用者数（パート含む）

2名（平成10年）——20名（平成25年）

来店者数 約6万人（平成25年）

○今後の展望

事業継続的に向上させる。

小ロットでできる加工品を増やすとのこと。

6. 所 感

（株）シンプル東京における、新エネルギーシステムエネファクトについては、重力と引力を利用した回転装置で発電する電力供給システムで新時代のエネルギー源と言える。

平成30年度中には実用化される見込みで、次世代エネルギーに積極的に取組む本市においても今後の活用化が注目される。

古賀市の遊休農地解消への取組については、市が事業主体となって遊休農地を解消することが、優良農地の確保と担い手の育成に繋がる先進的な取り組みであり、古賀市職員の本気度を感じたことであった。

嘉麻市における松岡氏の取組については、バイオディーゼル燃料油製造のためのヒマワリ栽培が荒廃農地の解消につながった事例であり、視察時にヒマワリはなかったが松岡氏にお話を伺いながら、荒廃農地解消が地域活性化へもつながる事例として大変参考になった。

川崎町の（有）ラピュタファームの取組については、観光農園から6次産業化への取組の先進事例として、杉本代表の「中山間地域の活性化及び地元食材のPRの考え方について」と題して講話をいただいた。

ユニークな戦略として、農業や食を通じて地域のイメージを変え、最終的には付加価値の増大を目指すとのことであった。6次産業としての考え方として、本来は自家生産農産物を自らまたは加工業者と連携し商品化して販売するものを、ラピュタファームでは、レストラン事業という特性を生かし、農の視点から地域性を活かした6次産品を商品化しているとのことであった。今後の本市の6次産業化にぜひ活用したい事例であった。

調査研究費

領 収 証

No 342263

薩摩川内市議会 新生会 様

平成 29年 5月 29日

下記の通り領収致しました

合計金額 ￥ 390,828-

鹿児島市中央町18番地

南国交通株式会社

電話 (099)255-2141



摘 要	金 額	備 考
視察・研修費用	390,828	
消 費 税		発行部所
合 計	¥ 390,828-	川内営業所 (0996)23-2161

領 収 証

新生会 様

金 額	百万	千	円
		417	30

収入印紙

但し政務活動視察受入先お工務所(3ヶ所分)

品代 消費税

上記の通り領収致しました

平成 29年 5月 29日

現金	✓
小切手	
手形	
相殺	
振込	

鹿児島茶 卸・小売

かごしま銘茶
大綱みどり

有限会社

お茶のふどう

代表取締役 福留研

取扱者



本店 鹿児島県薩摩川内市大小路町15-16 TEL 0996-22-2578
 FAX 0996 22-6933
 支店 川内向田店 TEL 0996 22-0800
 支店 ブラッセだいわ川内店 1F TEL 0996 20-2255
 支店 ブラッセだいわ宮之城店 1F TEL 0996 52-3748
 支店 タイヨー永利店 1F TEL 0996 22-9155

調査研究費

領 収 証

No. 4390

日付 2017年 05月 31日

車番 0103 0000

基本運賃 ¥690円

合計 ¥690円

上記の様に領収致しました

様

ご乗車ありがとうございました。
又のご利用をお待ち申し上げます。

富士ハイヤー株式会社

利尻郡利尻富士町鷺泊字本町

☎ 0163-82-1181

5月31日

利尻富士野役場～鷺泊港

ハイヤー代

政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支払年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない理由
H29.5.30	1,800 円	宗谷バス(株)	稚内空港～稚内港 600 円×3 名	領収書発行なし
H29.6.2	1,800 円	宗谷バス(株)	稚内駅～稚内空港 600 円×3 名	領収書発行なし
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
合計	3,600 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成30年 3月31日

会派名 新 生 会
 代表者 永 山 伸 一



政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支払年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない理由
H29.5.30	1,090 円	南国交通(株)	鹿児島空港～ 蘭牟田温泉入口	当日、乗車券を購入することとなったため
H29.6.2	1,090 円	南国交通(株)	蘭牟田温泉入口～ 鹿児島空港	当日、乗車券を購入することとなったため
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
合計	2,180 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成30年 3月31日

会派名 新 生 会
代表者 永 山 伸 一



調査研究費

市内旅費領収明細書

整理番号	日付	出張用務	起点～終点	旅費額	領収日	領収印	備考
1	5月30日 6月2日	会派視察市内旅費	大裏 ～ 藺牟田	440円	6/2		
2	5月30日 6月2日	会派視察市内旅費	水引 ～ 上川内	440円	6/2		
3	5月30日 6月2日	会派視察市内旅費	鳥丸 ～ ねれ北	810円	6/2		
4			～	円			
5			～	円			
6			～	円			
7			～	円			
8			～	円			
9			～	円			
10			～	円			
11			～	円			
12			～	円			
13			～	円			
14			～	円			
15			～	円			
16			～	円			
17			～	円			
18			～	円			
19			～	円			
20			～	円			

合計 1690円

調査研究費

領 収 証

No 351757

薩摩川内市議会 学生会 様

平成30年 1月 22日

下記の通り領収致しました

合計金額 ￥ 84,945-

鹿児島市中央町18番地11
南国交通株式会社
電話 (099)255-2141



摘 要	金 額	備 考
視察・研修費用 417	84,945	
消 費 税		発 行 部 所
合 計	¥ 84,945-	川内営業所 (0996)23-2161

調査研究費

領 収 書

No. 1571

日付 2018年 01月 25日
 車番 000308 0000
 基本運賃 ¥580円
合計 ¥580円

上記の様に領収致しました

通行料、その他 円
 合計金額 円
 毎度、ご乗車ありがとうございます

(株) 古賀タクシー
 古賀市天神1丁目4-15
 電話 092-942-3631

領 収 書

No. 9935

日付 2018年 01月 25日
 車番 000301 0000
 基本運賃 ¥580円
合計 ¥580円

上記の様に領収致しました

通行料、その他 円
 合計金額 円
 毎度、ご乗車ありがとうございます

(株) 古賀タクシー
 古賀市天神1丁目4-15
 電話 092-942-3631

古賀駅 ~ 古賀市役所
 のタクシー代

古賀市役所 ~ 古賀駅
 のタクシー代

新生会分 (580円+580円) ÷ 4人 × 3人 = 870円

坂口議員分 (580円+580円) ÷ 4人 × 1人 = 290円

ラピュタファーム
 福岡県田川郡川崎町 安真木4408-11
 電話：0947474000

領収書

2018年1月26日

新生会 様
*****5,000円**

但し 古賀市代として

上記正に領収いたしました

<本証取扱い上のお願い>
 財布等に入れ保管される場合、印字面を内側に折って
 保管してください。

シート 01014601

新生会分 5,000円 ÷ 4人 × 3人 = 3,750円
 坂口議員分 5,000円 ÷ 4人 × 1人 = 1,250円

IDEX 納品書 (領収書)

アルバイト・パートさん大募集!!
 1日3時間～週1日～OK!!
 時給850円～、初めての方も大歓迎!
 詳しくはお気軽にスタッフまで!!

2018年01月26日 16:37
 現金 様
 現金 6-6960-000000006 手0000

ガソリン P-6
 9.16L @151.00 ¥1383
 (内消費税 @53.80 ¥493)
 12704

合計 ¥1,383
 (内消費税等 ¥102)

※上記にて領収書とさせていただきます。
 1万8617 5千3617 2千617
 2018/01/26 (6960)
 (株) イデックスリテール福岡荘島SS
 福岡県久留米市中央町10-20
 TEL0942-35-0065
 シートNo.0155-02 担当:坂井 雄一

レンタカー ガソリン代

新生会分 1,383円 ÷ 4人 × 3人 = 1,037.25円 ≒ 1,037円
 坂口議員分 1,383円 ÷ 4人 × 1人 = 345.75円 ≒ 346円

調査研究費

市内旅費領収明細書

整理番号	日付	出張用務	起点～終点	旅費額	領収日	領収印	備考
1	1月25日 1月26日	会派視察市内旅費	鳥丸 ～ 平佐西	810円	1/26		
2	1月25日 1月26日	会派視察市内旅費	大裏 ～ 平佐西	1,630円	1/26		
3	1月25日 1月26日	会派視察市内旅費	水引 ～ 平佐西	670円	1/26		
4			～	円			
5			～	円			
6			～	円			
7			～	円			
8			～	円			
9			～	円			
10			～	円			
11			～	円			
12			～	円			
13			～	円			
14			～	円			
15			～	円			
16			～	円			
17			～	円			
18			～	円			
19			～	円			
20			～	円			

合計

3,110円

資料購入費

領 収 証

新生会様

30年 2月19日

★

¥2,400

但「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」
書籍代として
上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

文具・事務用品・OAソフト・包装資材
株式会社大黒紙店
 本店：薩摩川内市向田本町14-7
 TEL：0996-22-6125(代)
 FAX：0996-20-3575
 包材店直通：050-3533-3708

領 収 証

 新 生 会 様

 2018/02/19 (月) 14:55

合計 ¥7,413-

(内 消費税 ¥549)
 但し

上記正に領収いたしました

この面を内側に折って
 保管して下さい

M-001 R-1 担当：[印]
 RNo-10356059 SEQNo-001060310

文具・事務用品・OAソフト・包装資材
株式会社大黒紙店
 本店：薩摩川内市向田本町14-7
 TEL：0996-22-6125(代)
 FAX：0996-20-3575
 包材店直通：050-3533-3708

領 収 証

 新 生 会 様

 2018/03/24 (土) 16:35

合計 ¥1,089-

(内 消費税 ¥80)
 但し

上記正に領収いたしました

この面を内側に折って
 保管して下さい

M-001 R-1 担当：[印]
 RNo-10360340 SEQNo-001073289

文具・事務用品・OAソフト・包装資材
株式会社大黒紙店
 本店：薩摩川内市向田本町14-7
 TEL：0996-22-6125(代)
 FAX：0996-20-3575
 包材店直通：050-3533-3708

 * 領 収 書 *

 2018/02/19 (月) 14:55

ホトビト-用紙A4 500枚
 @298 2 ¥596
 オフテックス1-EZ 50セット
 @346 1 ¥346
 BC-340XL インクカートリッジ
 @2,858 1 ¥2,858
 BC-341XL インクカートリッジ
 @3,097 1 ¥3,097
 BNB11-BKスリ1.0・黒
 @86 3 ¥258
 BNS11-Rスリ0.5・赤
 @86 1 ¥86
 BN11-Rスリ0.7・赤
 @86 2 ¥172

【小計】 11点 ¥7,413
 内消費税 ¥549
 【合計】 7,413

現金 ¥7,413
 預り金 ¥10,420
 釣 銭 ¥3,007

M-001 R-1 担当：[印]
 RNo-10356059 SEQNo-001060310

文具・事務用品・OAソフト・包装資材
株式会社大黒紙店
 本店：薩摩川内市向田本町14-7
 TEL：0996-22-6125(代)
 FAX：0996-20-3575
 包材店直通：050-3533-3708

 * 領 収 書 *

 2018/03/24 (土) 16:35

レバーファイルEZeコン
 @363 1 ¥363
 レバーファイルEZeミドリ
 @363 1 ¥363
 レバーファイルEZeキ
 @363 1 ¥363

【小計】 3点 ¥1,089
 内消費税 ¥80
 【合計】 1,089

現金 ¥1,089
 預り金 ¥5,100
 釣 銭 ¥4,011

M-001 R-1 担当：[印]
 RNo-10360340 SEQNo-001073289